

第 24 回神奈川県安全性向上委員会 議事要旨

1. 日 時：令和 8 年 3 月 2 日（月） 10:00～11:30
2. 場 所：横浜国道事務所 3F 会議室 B（一部 WEB 会議）
3. 要 旨：

- 事故ゼロプラン 3 期の総括について報告した。
- 事故ゼロプラン 4 期の箇所選定、対策完了フローの見直しについて了承された。
- 生活道路における交通安全対策について報告した。
- 関係機関の取り組みについて報告した。
- その他として、トラック協会が対策要望箇所について報告した。

4. 議 事：

（1）神奈川県交通事故発生状況

- ・事務局より、神奈川県交通事故発生状況についての説明があった。
- ・意見なし

（2）事故ゼロプランの概要

- ・事務局より、事故ゼロプランの概要についての説明があった。
- ・意見なし

（3）事故ゼロプラン 3 期の総括

- ・事務局より、事故ゼロプラン 3 期の対策実施状況についての説明があった。
- ・各管理者より、事故ゼロプラン 3 期の取り組み事例についての説明があった。
- ・意見なし

（4）事故ゼロプラン 4 期の箇所選定

- ・事務局より、事故ゼロプラン 4 期の箇所選定、対策完了フローの見直しについての説明があった。
- ・事故ゼロプラン 4 期の箇所選定、対策完了フローの見直しについて、承認された。

【意見】事故データ以外による抽出区間が、事故ゼロプラン 3 期よりも増えているのは、どのような理由なのか。（田中教授）

【回答】第 6 次事故危険箇所の選定箇所が、第 5 次事故危険箇所選定時に比べて増えていることが要因として考えられる。（事務局）

(5) 生活道路における交通安全対策

- ・事務局及び横浜市より、生活道路における交通安全対策についての説明があった。
- ・事務局より、「生活道路分析ツール」の活用事例についての説明があった。
- ・横浜市より、ゾーン30プラス整備計画（案）についての説明があった。
- ・ゾーン30プラス整備計画（案）について、承認された。
- ・意見なし

(6) 関係機関の取り組み

・横浜国道より、道路安全診断及び神奈川県「AI技術により消えかけ白線ゼロ」の取り組みについての説明があった。

【意見】AIによる白線の摩耗状況の判定について、どのように優先順位をつけているのか、また現地確認との誤差はどの程度あるのか教えてほしい。（東日本高速道路（株） 関東支社 京浜管理事務所長）

【回答】摩耗状況については、基準に基づき判定が出るようになっている。取得したデータについては、県内の道路事務所に提供し現地確認も行っているが、概ね誤差がない状況である。（神奈川県県土整備局 道路部 道路管理課 主幹）

(7) 今後の予定

- ・事務局より、今後の取り組みについての説明があった。
- ・意見なし

トラック協会からの対策要望箇所

- ・（一社）神奈川県トラック協会より、対策要望箇所についての説明があった。
- ・要望内容については、事務局より関係機関に照会する。

以 上